

J.B.HAROLD BLUE CHICAGO BLUES

PEASJ5036
LaserActive™
MEGA LD



操作方法

ゲームの進め方

このゲームは、プレイヤーが刑事J.B.ハロルドとなって、事件解決のために捜査へ乗り出すものです。シカゴ内を移動し、聞き込みや情報収集などを精力的にこなして、4日以内に事件を解決しなければなりません。捜査をよりスムーズに進めるためにも、捜査方法や画面の見かたをマスターすることが大切です。

パッドの使い方

このゲームはレーザーアクティブコントローラー付属のパッドで操作します。基本的な操作は、方向キーが上下左右の選択、Cボタンが決定、Bボタンがシステムメニュー呼び出し/キャンセルとなっています。動画再生中はBボタンで映像のスキップもできます。Aボタンは映像のリピート、STARTボタンは映像のポーズON/OFFに使えます。(X、Y、Zボタンは使用しません)



リモコンでの操作

このゲームはレーザーアクティブ対応CLDプレイヤーに付属のリモコンでも操作できます。ボタンの対応は以下の通りです。

- *1~9の数字ボタン:コマンド選択
- *PAUSEボタン :ポーズON
- *PLAYボタン :ポーズOFF
- *+10ボタン :映像のリピート
- *CLEARボタン :パッドのBボタン(システムメニュー/キャンセル/動画再生中は映像のスキップ)

この度は、「ブルー・シカゴ・ブルース」をお買いあげいただき誠にありがとうございました。ご使用の前には「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法をご愛用ください。

税抜¥9,800 税込¥10,094	日本ソフトを使用される場合は、体力疲れた状態で使用することはさけ、テレビ画面からできるだけ離れてプレイしてください。長時間プレイする場合は、健康のため、1時間ごとに10~15分の休みをとってください。	強い光の刺激や、光りの点滅を受けたり、テレビ画面等を見たりしている時に一時的に筋肉のけいれんや、意識のうつしづ等の症状を経験したことのある人はテレビゲームをすることで、ごくまれに同様な症状になる可能性がありますので、事前に医師に相談してください。また、万が一このような症状がおきた場合には、すぐにゲームを止め医師に相談してください。	ひび割れや変形、また接着剤等で補修されたディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。又、レコードプレーヤー、静電気防止剤等の使用には、ひび割れの原因になります。	このソフトをお楽しみになる場合は、プロジェクションテレビをご使用にならないでください。プロジェクションテレビをご使用になる場合は、法律で禁止されています。直射日光の当たる所、高温・多湿の場所には保管しないでください。	このディスクをレンタルすること、及び無断でビデオオーディオ等に複製することは、法律で禁止されています。直射日光の当たる所、高温・多湿の場所には保管しないでください。	この商品は、バイオニア(株)及び(株)セガ・エンタープライズが「メガ-LD」専用ディスクです。これらの登録商標である(株)PIONEER、(株)SEGAの使用を許諾したものです。	このディスクは、(株)PIONEER、(株)SEGAの登録商標である(株)PIONEER、(株)SEGAの使用を許諾したものです。
PEASJ5036	CLV両面	NTSC					

STORY

1993年11月9日の早朝。シカゴのミシガン湖に突き出たノーザリー・アイランドにあるプラネタリウムの前で、赤いドレスを着た若い女の死体が発見された。被害者の名前はアンジー・ハート。サウスシカゴに住む17歳の高校生で、死因は背部と腹部に受けた鋭利な刃物による刺傷と、胸部に打ち込まれた一発の銃弾であった。その翌日、同じプラネットアリウムの前でもう一人の女の死体が発見された。銃弾を胸に受け、片手に自らの拳銃を握りしめて死んでいたのだ。キャサリン・ホワイト、休暇でシカゴを訪れていたリバティウンの刑事である。彼女の残されたバッグの中からは、タオルに包まれた血痕付きのダガーナイフと袋詰めのコカインが発見された。その状況からアンジー殺害の犯人がキャサリンであり、キャサリンはその犯行後自殺したと考えられた。だが、この2人を結びつける接点が何一つないこと、アンジーが家を出たときと違う赤いドレスを着ていたこと、キャサリンにはアンジー殺害の動機やコカイン常習歴がないことなど、不可解な点が多く残された。

事件の謎を解くため、キャサリンの同僚であり恋人でもあった刑事J.B.ハロルドがリバティウン警察から派遣される。シカゴ市警でJ.B.を待っていたのは、この事件の担当刑事テッド・ロッセン。彼は粗野ではみだしものだが、どこか憎めない男だった。

検死報告書やそれぞれの遺留品の鑑識結果から、アンジーの着ていた服が高級ブランドBRカンパニーの製品であること、コカインを所持していたと思われるキャサリンの遺体からコカイン反応のないことなどが次々と判明した。

事件当日、アンジーを車に同乗させていたところを目撃されているBRカンパニー社長ブライス・リッチ、ナイフコレクターであり、アンジーと普段からもめていたという父親のジェームズ、BRカンパニーのイメージモデルでリッチとつながりの強いジュリア・フォートシス、そしてコンピュータの調査データから、J.B.はリッチと意外な人物のつながりを知る。

さらにアンジーの部屋で見つかった色あせた一枚の古い写真に、17年前に殺されたケビンとその仲間たちが写っていることが判明する。17年前の事件を調べ直すJ.B.は、ケビン殺害事件、そして同じ年に起こったフランク殺害事件に関わる人物の中に、今回の事件関係者の名前を見つける……。

人物相関図

リバティウン警察



キャサリン・ホワイト

リバティウン警察殺人課の刑事でJ.B.の恋人。被害者。休暇を取り出かけたシカゴで射殺される。アンジー・ハート殺害の凶器とコカインがキャサリンの残された荷物から発見され、アンジー殺害の容疑がかかる。

ホワイトクリニック



シンディ・ホワイト

キャサリンの父方の従姉妹で、クリニックを開業する精神科医。死んだ父親が警察官だった。キャサリンとは仲が良く、J.B.とキャサリンとの結婚についても以前から相談を受けていた。

BRカンパニー



ブライス・リッチJr.

デザイナーズブランド『BRカンパニー』の社長。アンジーが殺されたときに着ていたのが、リッチのブランドのドレスだった。事件当日アンジーと一緒にいたとの情報が入るが本人は否定する。

シカゴ警察



J.B. ハロルド

リバティウン警察殺人課の刑事。主人公。事件解決の実績は高く、刑事としての能力にも優れているが、昇進や出世には興味がない。同僚であり恋人であったキャサリン・ホワイトがシカゴで殺害され、捜査に乗り出す。



テッド・ロッセン

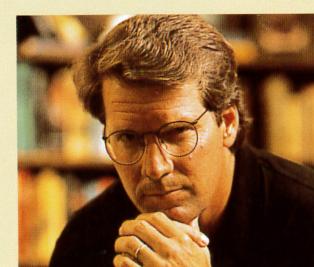
シカゴ市警殺人課の刑事。J.B.と組んでキャサリンとアンジーの事件捜査を担当する。以前は麻薬捜査班に所属していたが、感情的な捜査で問題を起こし殺人課に配属された。射撃の名手。



ジュリア・フォートシス

『ビューティー・ヴォーグ』に所属する人気モデル。BRカンパニーのイメージモデルとなって以来、三流のグラビアモデルからトップモデルに昇り始めた。昔の恋人がロッセンに撃たれて死んでいる。

ハート家



ジェームズ・ハート

殺されたアンジーの父親。地元経済誌『ミシガン・エコノミー』の経理部長。自分の過去を消し去って生きてきたが、今回アンジーが殺害されたことでそれが明るみに出そうになる。



アンジー・ハート

セントハウス・ハイスクールの学生。11月8日の夜ナイフで刺され、キャサリンの拳銃で撃たれて死亡。死体で発見されたとき、その日家を出たときと違う、ブライス・リッチJr.デザインの赤いドレスを着ていた。



メラニー・ハート

アンジーの母親。アンジーの遺体を確認する際に、ショックのあまり警察で倒れる。ジェームズとの結婚には深い生きざがりがあり、アンジーがそのことに気づいていたことを察知していた。

PRODUCTION NOTE



ステージ 舞台としてのシカゴ

アメリカ合衆国中部、イリノイ州北東部のミシガン湖岸にのぞむシカゴは、ニューヨーク・ロサンゼルス、N.Y.やL.A.に次ぐ、合衆国有数の大都市だ。湖上交通の発達や運河の完成、鉄道の開通、工業の振興などにより急速に発展した大シカゴも、1871年に大火に見舞われた。都市はそのあと人工的に整備され復興を見るが、20世紀の禁酒法施行以来、酒の密輸・密造をバックに、アル・カポネらに代表される巨大ギャング組織がはびこる都市となった時代もあった。『逃亡者』『バックドラフト』などに代表される名画の舞台にもなったように、この街には、古き良き時代のアメリカが残されている。原作者が初めて訪れた際に「この街こそ、J.B.の舞台にふさわしい街だ」と直感したというシカゴ。何度も現地に足を運び、ストーリーの構想を練ったのがこの作品『ブルー・シカゴ・ブルース』だ。

J.B.ハロルドのリアリズム

J.B.ハロルドが誕生したのは1987年。リバティタウンを舞台にした『殺人俱楽部』が、彼が直面する第一の事件になった。その後、マンハッタン、ワシントンDC、そして今回のシカゴへと舞台は続き、J.B.は迷宮入りの事件を解決するなど真相究明に努めてきた。シリーズに一貫して言えること、それは単なる犯人捜しに終わらないことだ。犯人、被害者、それを取り巻く人々の周囲に見え隠れする、微妙な人間模様。犯人が悪者としてだけではない悲哀を秘めているのも、その特徴の一つである。ゲーム性だけでなくドラマ性も重視したアリティが、このシリーズを一層深みのあるものに仕上げているのではないだろうか。



顔のない『顔』

このシリーズの最大の特徴、それは主人公である刑事J.B.ハロルドが『顔を出さない』ということだ。今回の作品『ブルー・シカゴ・ブルース』で、初めて彼は言葉を得ることになるが、やはり顔は出さない。なぜか? この一種のこだわりの答えは、このストーリーの主人公がプレイヤー自身というところにある。今回、全編ムービー化にあたって、J.B.の顔をどうするかということが持ち上がったが、『ムービーである以上、顔は必要だとも思うけれど、やはりJ.B.はプレイヤーの心の中に存在するはずだし、プレイヤー自身であるべきなんだ』(プロデューサー談)。今までのシリーズで、プレイヤー1人1人の中にイメージされてきた顔こそ、J.B.ハロルドの顔なのだ。

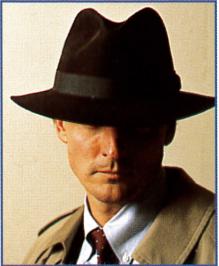
The Movie & The Video Game

フル・ムービー・ゲーム。このゲームの特徴といえば、何といっても全編がムービー仕立てで進んでいくこと。レーザーアクティブのスペックを最大限に生かした、本当の意味での『インタラクティブ・ムービー』を作るために、原作の構成に約2年、現地のキャストや撮影スタッフとの準備に半年、

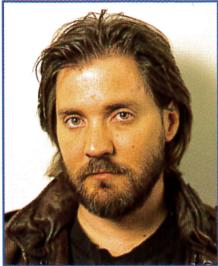
そして約2ヵ月半に及ぶ現地ロケーションを大々的に敢行している。その結果、作品全体から今まで以上に強いスケール感が感じられるわけだ。この作品『ブルー・シカゴ・ブルース』の制作にあたって、プロデューサーは次のように語っている。「これまでのシリーズ感とムービー映像とをどう結びつけて表現するか。CGを使わず、映像をどう表現してプレイヤーに伝えていくかが今回のテーマだ」。今だからこそ可能になったビジュアル表現によって、J.B.がまるで実在するかのようなアリティと、プレイヤーとJ.B.との一体感を生み出している。

アロジオ・プロダクション

今回ムービー部分の制作に関わったのは、ハリウッドに拠点を置く映像制作プロダクション『アロジオ』。アカデミー賞やエース賞をはじめ、国内外を問わず、短編部門において多くのフィルム賞受賞の実績を持っている。この作品の撮影ディレクターであるグレゴリー・アロジオは、CMディレクション、舞台プロデュース、TV番組企画、ミュージック・ビデオ制作など、さまざまなビジュアルワークをこなし、1993年には、ヨーロッパでミュージック・ビデオのナンバーワンディレクターの賞を受賞している。「この作品が、単にゲームをするだけではなく、いい映画を1本見るようなエンターテインメントを皆さんにお届けできると信じている」(グレゴリー談)。今回、屋内の撮影、「ビバリーヒルズコップ3」の撮影にも使われたリンゼイ・スタジオ(ハリウッド郊外)で行われた。そのすばらしい環境と、プロ集団であるアロジオのハイクオリティなビジュアル表現によって、このJ.B.ハロルドシリーズ独特の作品性にまた新たなテーストが吹き込まれた。



リチャード・ヘンク
(J.B.ハロルド)
*RICHARD A. HENCH
as J.B. HAROLD*



ピーター・ドライデン
(テッド・ロッセン)
*PETER DRYDEN
as TED ROSEN*



エリサ・マーチャンド
(ジュリア・フォーツィス)
*ELISA MARCHAND
as JULIA FORTSIS*



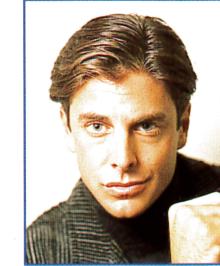
リサ・ペッパー
(アンジー・ハート)
*LISA PAPPER
as JULIA FORTSIS*



ハーディ・モンロー
(ジェームズ・ハート)
*HARDY MONROE
as JAMES HART*



モ伊拉・プライス
(メラニー・ハート)
*MOIRA PRICE
as MELANIE HART*



ジャック・タートゥリッチ
(ブライス・リッチJr.)
*JACK TURTURICI
as BRYCE RICH Jr.*



キャンディス・ジェンセン
(シンディ・ホワイト)
*KANDEYCE JENSEN
as CINDY WHITE*

映画『NOT ONCE BUT TWICE』主演。日本では94年秋からオンエアの某自動車メーカーのCMに出演している。